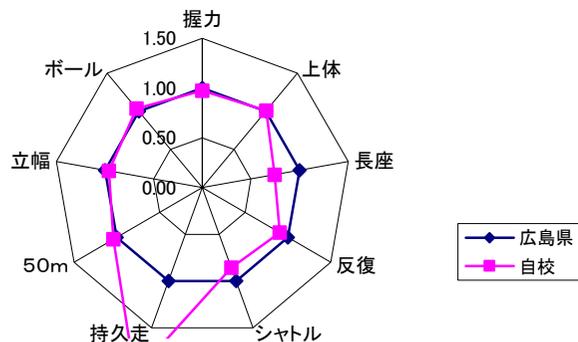


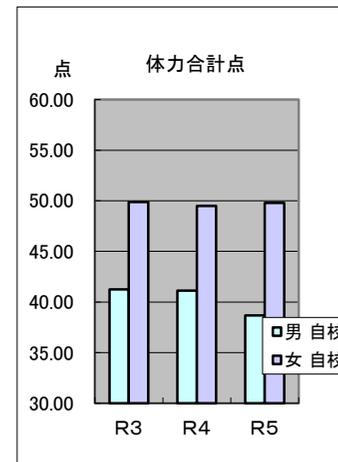
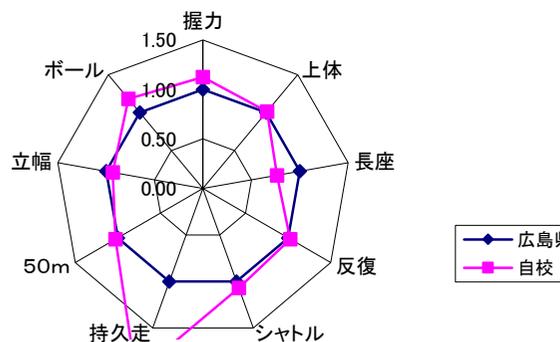
男子の体力合計点 学校 38.67点 県平均 42.28点

女子の体力合計点 学校 49.80点 県平均 48.60

体力・運動能力調査比較(中2男子)



体力・運動能力調査比較(中2女子)



R5体力・運動能力調査の結果と分析

結果と分析

① 50m走(呉市の課題種目)

男女とも全国・県平均を上回っている。当該学年は人数は少ないが男女ともに活発で、競争意識が極めて高いことが影響している。

②握力(中学校区の課題種目)

女子は呉市・県平均とも約3kg上回っている。逆に男子は1kg下回っている。男子は昨年度より4kg増えているが、呉市県平均に劣っている。全員運動部に所属しているが、さらに平均が伸びるよう継続して取り組んでいく。

③長座体前屈(自校の課題種目)

男女ともに呉市・県平均より下回っている。男子は-11.74、女子は-10.71と大きく開いている。ペアでの活動がなくなっていることや、ストレッチや柔軟の取組が不十分であることも結果の要因と思われる。

課題解決のための今後の取組及び数値目標

①呉市の課題種目
(50m走)

具体的な取組内容

- ・保健体育の授業を中心に、ダッシュトレーニングを継続していく。
- ・年に2回の計測に向けて、個々の目標を設定する。

具体的な数値目標
(男子-0.3, 女子-0.2)

②中学校区の課題種目
(握力)

具体的な取組内容(中学校区で1つ以上共通の取組を設定)

- ・小中で『簡単ストレッチ』を作成し、それぞれで保健体育科の授業を中心に活用する。長期休業中などの宿題にも実施する。
- ・昨年度の個々の数値や他中と比較し、個々の目標を明確にする。

具体的な数値目標
(男子+3kg, 女子 0)

③自校の課題種目
(長座体前屈)

具体的な取組内容

- ・授業前の導入時に簡単ストレッチやペアでの柔軟体操を実施する。
- ・柔軟性を高めるようなトレーニングや、簡単に自宅でもできるようなものを考え長期休業中の宿題に入れる。

具体的な数値目標
(男子-3cm, 女子-5cm)